

# ans Report

ansの関わった新しい現場を紹介します

61

国民公園 皇居外苑半蔵門園地 門柱

国民公園整備の事例



「国民公園皇居外苑半蔵門園地」は2015年に駐日英国大使館から返還され、環境省が整備を行い2023年に皇居外苑の一部として開園しました。

国民公園とは皇居外苑・新宿御苑・京都御苑の3カ所と千鳥ヶ淵戦没者墓苑のことで、環境省が維持・管理を行っています。

アンスでは半蔵門園地の新たな門扉の柱・門堀角部の柱の設計・施工を担当しました。



公園内の様子



公園内の様子



施主：環境省  
完成：2022年12月  
所在地：東京都千代田区一番町1  
アクセス：半蔵門線『半蔵門駅』より徒歩約3分  
1期工事 設計：株式会社グラック  
施工：西武造園株式会社  
門柱製作：株式会社アンス  
2期工事 修正設計：株式会社戸田芳樹風景計画  
施工：株式会社富士植木

Artistic 芸術的で

Nice 魅力のある

Space 空間を

- デザイン力
- 模型による造形物の事前検証
- 高度造形モルタル工法
- 遊具の安全規準に適合
- 鉄筋造形技術  
(有機的な造形が可能に。)

株式会社 アンス

〒201-0003  
東京都狛江市和泉本町1丁目7番4号  
【TEL】 03-5761-5762 【FAX】 03-5761-5763  
【URL】 <http://www.ans-art.co.jp>  
【E-mail】 [info@ans-art.co.jp](mailto:info@ans-art.co.jp)





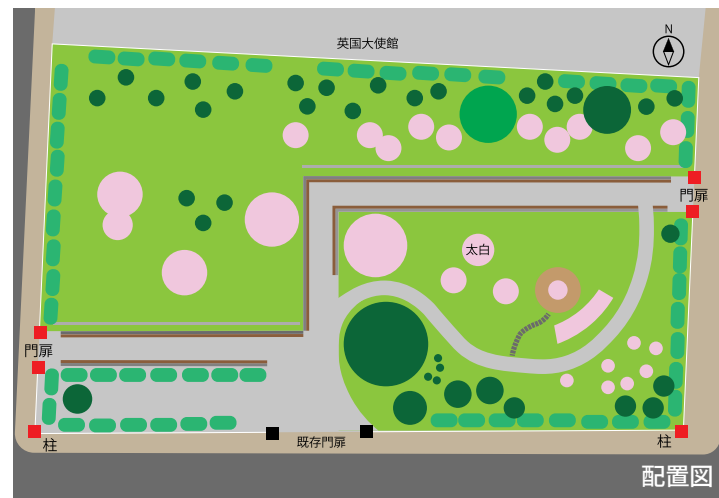
2023年3月に「国民公園半蔵門園地」がオープンしました。



東側門扉

半蔵門園地は、2015年8月に駐日英国大使館敷地の5分の1に相当する約7,000㎡が日本に返還され、皇居外苑の一部として整備された国民公園です。公園内には、英国を象徴するイングリッシュガーデンのデザインが取り入れられており、美しい植栽や石垣、腰壁などが配されています。公園の東側には、2015年2月にケンブリッジ公爵ウィリアム王子が旧英国大使館敷地内で手植えした桜の木「太白」が移植されました。

アンスでは敷地東側と西側の門扉の柱部分と、敷地を囲む門堀角部の柱の設計・施工を担当しました。さらに、敷地南側には旧大使館時代に使われていた門扉がそのまま残されています。



配置図



西側門扉



既存の門扉

本体：人造石プレキャストコンクリート 寸法：□680×h2,100（門扉柱）、□590×h1,100（門堀角部柱）



公園内植栽の様子